

令和7年度版

# 中学部の生活

いつでもどこでも、<sup>ひらつか</sup>平塚<sup>がっこう</sup>ろう学校<sup>せいと</sup>の生徒であることを<sup>わす</sup>忘れず、<sup>つぎ</sup>次のことを<sup>ちゅうい</sup>注意しましょう。

<sup>ちゅうがくぶ</sup>  
中学部

<sup>ねん</sup>  
年

<sup>くみ</sup>  
組

<sup>しめい</sup>  
氏名

# せいとこころえ わたし やくそく 生徒心得（私たちの約束）

## 1. がっこうせいかつ 学校生活

- きめられた時間・服装を守る。
- 言葉づかいは正しくする。
- すすんであいさつをするように心がける。
- 授業の始めと終わりにあいさつをする。
- 欠席・遅刻・早退は、保護者を通じて必ず連絡をする
- 始業から放課後までの間は、学校から出ない。
- お金の貸し借りはしない。
- お金や物品をなくしたり、拾ったりしたときは、すぐ先生に届ける。（連絡をする）
- 学校や友だちの物をだまて借りない。
- 上ばき・下ばきは区別する。
- 空のペットボトルとカンは、自動販売機横のごみ箱に捨てる。
- 歩きスマホはしない。
- 持ち物には名前をつける。
- 学校に関係ないものは持ってこない。
- 喫煙・飲酒は絶対にしない。
- 校舎や学校の物をこわしたときは、担任に届ける。（報告をする）
- 仕事はきちんとやるように心がける。

## 2. こうがいせいかつ 校外生活

- 生徒らしい服装をするよう心がける。
- 外出するときは、行き先、帰宅時刻、だれと行くのかなどを保護者に伝えておく。
- 夜遅くの外出はしないようにする。
- 未成年者は飲酒や喫煙をしない。
- 風紀上好ましくない所や、危険な場所に入ったりしない。
- 友だちの家に泊まる場合は、保護者の許可を受ける。
- 旅行・登山・キャンプ等へ行くときは、保護者の許可を受ける。
- 携帯電話の使用にあたっては、いたずらや迷惑メールなどしない。危険な側面（有料・出会い系サイトなど）があることを理解し、十分気を付けて使用する。

### 3. 通学

- 登校のときは、他の歩行者や自転車・自動車に注意する。
- 踏切を渡るとき、交差点を通行するときは、特に電車や自動車の通行に注意する。
- バスや電車の中では、他人に迷惑にならないようにする。

## 中学部 服装規定

服装はその人の人柄を表すものであるから、下記の規定に従って、質素で清潔な服装をし、生徒らしさを失わないようにつとめること。

### 1. 服装

夏季・冬季とも、指定の服を着用する。尚、衣替えは、6月1日（夏季）と10月1日（冬季）とする。

#### ◇ 冬季の服装

スラックス着用の場合

- ・指定されたブレザー・スラックスを着用する。
- ・白のワイシャツを着用し、指定されたネクタイをしめる。
- ・左襟に校章をつける。

スカート着用の場合

- ・指定されたブレザー・スカートを着用する。
- ・白のワイシャツ（ブラウス）を着用し、指定されたネクタイまたはリボンをしめる。
- ・左襟に校章をつける。

#### ◇ 夏季の服装

スラックス着用の場合

- ・指定されたスラックスを着用する。
- ・白のワイシャツ又は無地のポロシャツ（白・黒・紺）を着用し、ネクタイは外してもよい。

スカート着用の場合

- ・指定されたスカートを着用する。
- ・白のワイシャツ（ブラウス）又は無地のポロシャツ（白・黒・紺）を着用し、リボンまたはネクタイは外してもよい。

◇ 男女共通の服装規定

- ・レインコート、オーバーコート、マフラー、手袋などの衣類は、色、形の派手な物はさける。
- ・靴下の色は、白・紺・黒・グレーとし、ワンポイントは可とする。
- ・ピアス、イヤリング、ネックレス、ブレスレットなどのアクセサリはしない。
- ・セーター、カーディガン、ベストの色は白・黒・紺・茶・グレーとする。
- ・派手なアンダーシャツはさける。(白無地とし、ワンポイントは可)
- ・ワイシャツの下に部活動の服を着ることは禁止する。

◇ 授業中の服装

- ・服装規定通りのものを着用する。ただし、教科担当者が、服装を指定した場合は、指定通りのものを着用する。

2. 頭髪

- ・髪を染めることは禁止。

3. 靴

- ・通学は、学生靴（黒）または運動靴。
- ・上履きは、体に適した運動靴（華美なものは不可）・バレエシューズ。
- ・体育館内は、体育館に適した運動靴。

4. カバン

- ・通学に適したものを使用する。

◇ 教室用PCについて

- ・使用可能時間  
昼休み（給食後～13:20）  
授業の時
- ・使用前にすること  
「PC使用確認票」に使用者名、使用する時間を記入し、近くにいる先生からチェックをもらう。
- ・使用できる内容  
○ Google（グーグル）、勉強関係など  
× Youtube（ユーチューブ）、X（旧 Twitter）、Instagram（インスタグラム）、ゲームなど
- ・音量  
使用するときにはクラスメイトに確認して決める。